

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者 議員名 福田 香織

研修会名 南庁舎に関する議員勉強会

日 時 7月 14日 14時 00分～

場 所 伊賀市役所第2委員会室

【研修の成果】

■ 1 一般的見地に立ち、検査報告書はまともに書かれているが、もし、改ざんをしたとすれば、コンクリートの圧縮強度検査について、強度の高いものだけを報告書にのせることは可能。

内部コア抜き2か所、外部コア抜き2か所とあるが、また、屋内から野外へという記述があるが、これは屋内コンクリートなので、外柱など雨が当たる場所でのコア抜きをする必要がある。内部で18Nから推定すると、それ以下の可能性が高い。記録によると煙突の内部から外部へ向かいコア抜きをしていると表記しているが、29Nと信じがたい値が出ているので、ほかのサンプルを作り圧縮したのではないかと疑いたくなる。この報告書の信頼性チェックとしては、この煙突を検査し比較することが一番わかりやすいと思う。

中性化の報告書について、コア抜き部分はありますが、鉄筋のかぶり暑さなどの写真に随分ピンク色になっているところの報告はありません。コア抜き部分も含め中性化サンプル試験片との比較写真がないのは何故でしょう？中性化の試薬を塗布し、試験片との比較をするのは比較的簡単に出来ます。

鉄筋のRCレーダー検査をしているのですが、通常帆報告書には鉄筋位置をテープなどで表示します、今回していない理由は？また、非破壊検査と破壊検査の併用をしなかったのが疑問。はつりをする場所を、事前にRCレーダーで非破壊検査をして、その後、破壊検査をしてその精度を確認するべきではないかと考える。

■ 2 新築と施設建築物補修の耐用年数確認

- 1) 全く同じ建築物を建てた場合、50年の長期にわたり使用可能であるが、修正・補強の場合には、誰が、どのような保証を何年行う事が可能なのか？
- 2) 添付8の補強案に関しては、補強柱が外側に設置されているが、坂倉財団の許可は出ているのか？
- 3) 予算以上に経費が掛かる場合の対処に関して、具体的な対策があるのか？

■ 3 運用計画：収支に関する閾値の確認

- 1) 収入を見込んだ計画の場合、どこまでが成功でどこからが失敗なのか、また、その対策案はあるのか？確認が必要
- 2) 収支に関して、赤字の補てん計画はあるのか、無いのか？どの部署が担当するのか？
- 3) 民間委託の売上が計画以下で、撤退時はどのような対策をするのか？

検査実施 (案)

平成17年、27年の検査報告書を基に、確認の意味を含め、再調査の項目です。より市民の納得感を醸成するためには必要と考えます。

- 1) コンクリートのコア抜き及び圧縮破壊検査
- 2) コンクリートの中性化試験
- 3) コンクリートの表面硬度検査 コンクリートの劣化を確認
- 4) RCレーダーによる鉄筋の配筋調査
- 5) 不同沈下計測 建築物の水平さを確認する

1-1 内部2か所、外部(雨のかかるところ) 2か所

2-1 コンクリートコア抜き部分

2-2 鉄筋の腐食が目視で確認できるところ

3-1 反発測定 内部10か所、外部10か所

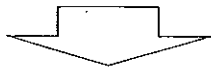
4-1 RCレーダーで鉄筋配置を10か所検査し、その後4か所、はつりを行い、非破壊検査と、破壊検査の比較を行う

5-1 建築物の水平と柱などの垂直を測定する

清田氏から指摘された以上の点を、検査の実施項目に反映しました。

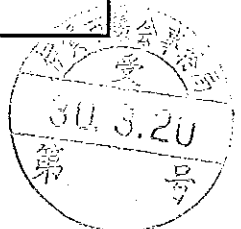
また、検査当日の注意事項として、以下の点に留意しました。

- ・確認漏れが無いように ⇒ 場所の指示書と一緒に確認する。◎
- ・立ち合いは、写真、動画などで記録すべき。◎
- ・コアの圧縮破壊テストには、必ず立ち合う。⇒ 記録を残しておいた方が良い。◎
- ・開始時間の確認し、1時間以上早めに現地に集合すべき。△
(不正をする場合は、日にちをずらしたり、時間をずらしたりする)
- ・出来るだけ多くの議員で立ち会う。◎
- ・場合によっては、新聞社やケーブルテレビに入って貰う。○



話が大きくなれば、不正をする事が困難になる。

費用	旅費:	円	研修参加費:	5,000円	合計:	5,000円
----	-----	---	--------	--------	-----	--------



領収書等添付用紙	議員名	福田香織
調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		
講師謝礼 65,000円 ÷ 議員 13名 = 5,000円 (1人当たり)		

受領書

65,000円 (税込)

上記の金額を確かに受領しました。

但し、7月14日開催の議員勉強会講師謝礼として

平成29年7月14日

住所 名古屋市中区大須4-12-1 ムサシノビル3F

氏名 株式会社ジェイアンドティシステムズ
代表取締役 清田 常治

